

関係自治体と合同ヘリコプター調査を実施しました



国土交通省
飯豊山系砂防事務所

- 上流域の雪解けが起こる毎年5月～7月頃に、管内の山地の斜面状況を確認するため、北陸地方整備局の防災ヘリコプター（ほくりく号）による調査を行っています。
- 今年度は7月1日（水）に加治川・荒川流域を対象に飛行し、地上からは確認が難しい山間地の斜面や砂防堰堤周辺の状況を調査しました。また荒川流域については関係自治体である小国町の職員の方と合同で調査を実施しました。
- 今回の調査では大規模な崩落等は確認されませんでした。引き続き管内の流域監視を行っています。



ほくりく号

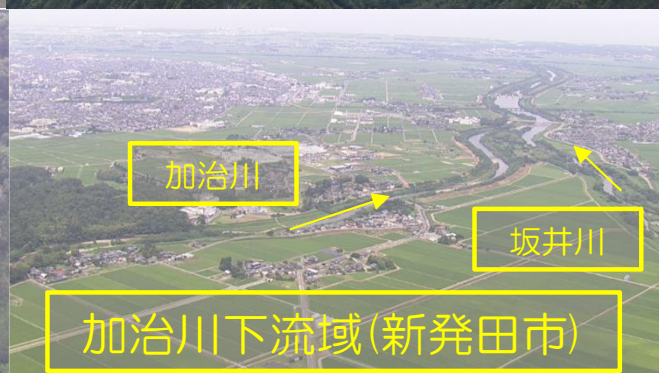


飯豊連峰



小川沢砂防堰堤
(施工中)

足水川護岸



加治川

坂井川

加治川下流域(新発田市)



飯豊山系砂防
事務所管内

直轄流域を上空から調査